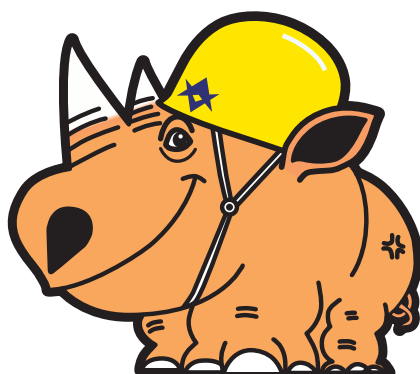


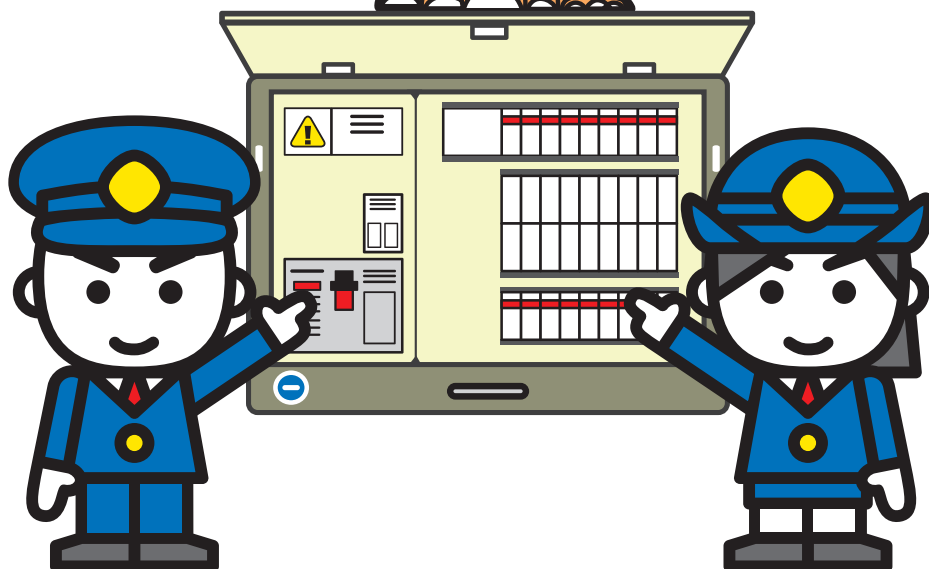


補助金制度を活用して

『感震ブレーカー』を設置し
地震による
電気火災を防ごう！



「防サイ君」
豊田市地震体験車の
愛称・キャラクター

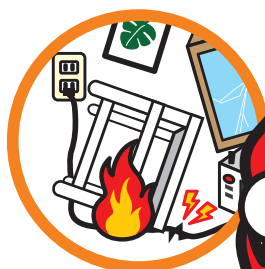


ご存じですか？ 地震による火災の過半数は電気が原因という事実。

※日本火災学会誌「2011年東日本大震災 火災等調査報告書」より作成

東日本大震災における
火災の発生原因▶

電気関係
54%
その他
46%



電気コードの
断線等により出火



白熱灯の
落下により出火

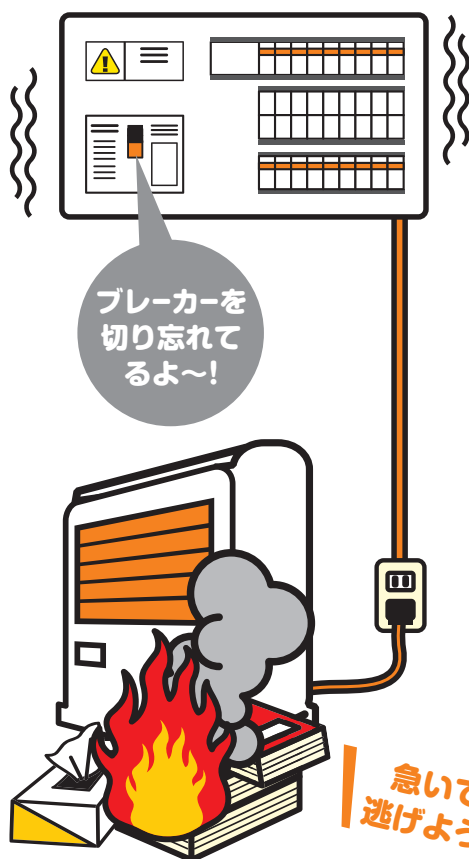


東日本大震災における本震による火災全111件のうち、原因が特定されたものが108件。そのうち過半数が電気関係の出火でした。地震が引き起こす電気火災とは、地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧したときに発生する火災のことです。

地震による電気火災を防ぐには！『感震ブレーカー』の設置が効果的です。

感震ブレーカーは震度5強相当の地震を感知して、電気を自動で遮断する器具です。

感震ブレーカーを
設置していないと…



感震ブレーカーを設置していれば、
自動でブレーカーをOFFに!!



補助金の対象者、対象製品及び助成額について



【対象者】 次の全てに該当する方が対象です。

- ①市内に自ら所有し、居住する、または居住予定の住宅に設置する方 ②賃貸住宅の場合は、居住者本人が設置する場合のみ
③暴力団員または暴力団関係者でない方 ④豊田市税を滞納していない方

【対象製品】 補助対象となる感震ブレーカーは、次のいずれかに該当するものです。

- ◆一般社団法人日本配線システム工業会の感震機能付住宅用分電盤 (JWDS0007付2)の規格に適合する内蔵型
- ◆一般社団法人日本配線システム工業会の感震機能付住宅用分電盤 (JWDS0007付2)の規格に適合する後付型
- ◆上記2つと同程度の一般財団法人日本消防設備安全センターによる消防防災製品等推奨証の交付を受けている分電盤
- ◆一般財団法人日本消防設備安全センターによる消防防災製品等推奨証の交付を受けている簡易タイプ・コンセントタイプ(新品)



※推奨マークは、一般財団法人日本消防設備安全センターの登録商標です。



一般社団法人
日本配線システム工業会

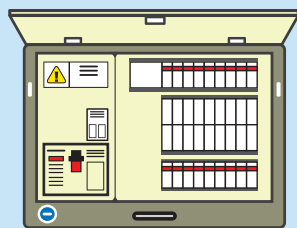


一般財団法人
日本消防設備安全センター

分電盤タイプ ※電気工事**必要**(電気工事が施工)
上限20,000円の範囲内で取替・取付に要する
費用の**1/2を助成**

※助成する住宅は国、地方公共団体の所有でないもの

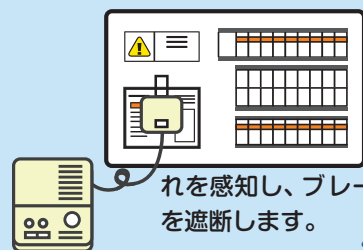
一括遮断タイプ



内蔵型

分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断します。

価格帯:約5～8万円



後付型

分電盤に感震機能の後付けするタイプで、センサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断します。

価格帯:約2万円

【分電盤タイプのポイント】

- ◆地震発生からブレーカーが落ちるまでに時間的猶予を持たせることが可能で、その時間を使って避難等を行うことが可能
- ◆地震による停電から復旧した時はブレーカーが落ちていることにより、電気を遮断しています。電気器具が倒れていないか等の安全を確認してからブレーカーを戻すことにより、通電火災を防ぐことができます。

簡易タイプ・コンセントタイプ ※電気工事が**不要**
上限3,000円の範囲内で購入・設置に要する
費用の**1/2を助成**

※助成する住宅は国、地方公共団体の所有でないもの

簡易タイプ

一括遮断タイプ

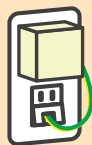


【おもり玉式】揺れを感知するとおもり玉が落下してブレーカーのスイッチを落とします。 **価格帯:約2～4千円程度**



【バネ式】揺れを感知するとバネの力や電池によりバンドが作動してブレーカーのスイッチを落とします。

価格帯:約2～4千円程度

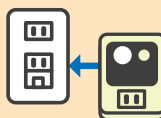


【コンセント式】(アース付きコンセント必要) センサーが揺れを感知し、疑似漏電により漏電ブレーカーを作動させて、電気を遮断します。基本的には漏電ブレーカーに配線されている系統の電気のみを遮断します。

価格帯:約5千円～ 2万円程度

コンセントタイプ

特定遮断タイプ



揺れを感知すると自動で器具内の通電を遮断するため、本器具に接続された機器の電気のみを遮断します。

価格帯:約5千円～ 2万円程度

○価格帯については、総務省消防庁ホームページ「感震ブレーカー」を参考に作成しています。

○分電盤タイプの価格帯は、工事費が入っていないため、住宅を建築した際の業者や、お近くの電気工事店、家電量販店にご相談ください。

マーク
の説明

一括遮断タイプ

ブレーカーを落とすことで
家中の通電を遮断するもの

特定遮断タイプ

コンセントタイプの感震ブレーカーに接続した機器のみ通電を遮断するもの ※生命の維持に直結するような医療機器(人工呼吸器や在宅酸素療法機器等)を設置している方などは、こちらを選択してください。



ご家庭に合った感震ブレーカーを選ぼう

自宅に災害時でも電気を止めてはいけない機器がある。

ある人の例：バッテリーを備えていない医療用機器を使用しており急に電気を遮断することが命に関わる方など

特定の機器の
通電を遮断する
**コンセント
タイプ**
が設置
可能です。

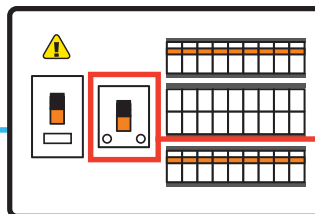


はい

分電盤に
「漏電ブレーカー」が
設置されている。

いいえ

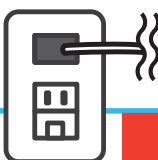
漏電ブレーカーの一例



漏電ブレーカー
漏電遮断器又は
漏電ブレーカーと
分電盤に書いてある
ことが多いです。

※この形状ではない漏電ブレーカーもあります。

使用していないアース付き
コンセントがある。
(場所は問わない)



はい

分電盤タイプの助成制度が活用可能です。

※漏電ブレーカーの機能も有します。

安全対策のため、漏電ブレーカーを設置しましょう。

はい

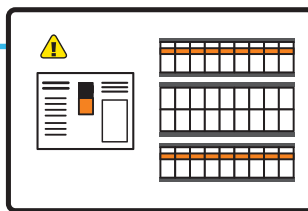


コンセント式
が設置可能です。

いいえ

分電盤の下におもり玉が
落ちるスペースがある。
(棚などが置かれていないか)

.....
その他の
選択肢はこちら



スペース



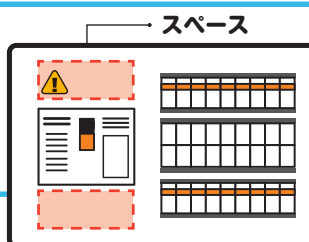
おもり玉式
が設置可能です。

はい

.....
その他の
選択肢はこちら

分電盤のブレーカーの上部
または下部に器具を設置
するスペースがある

いいえ



スペース

スペース

分電盤横にスペースがある

スペース

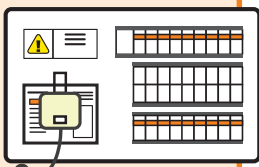


スペース

はい

分電盤タイプ

後付型が設置可能です。



いいえ

ブレーカーが下がる
と電気が遮断される
タイプである。

.....
その他の
選択肢はこちら

はい

バネ式

が設置可能です。

無償でお渡しできます！



住宅を建築した際の業者
や、お近くの電気工事店、
家電量販店にご相談くだ
さい。豊田市ホームペー
ジ「感震ブレーカー設置
等補助金について～令和
8年5月7日から開始しま
す～」の内容をお伝えい
ただくとスムーズに対
応していただけたと思
います。

感震ブレーカー補助金申請のフロー ※1戸につき1回限り

分電盤タイプを申請する場合(工事が必要)

※交付決定前に工事すると対象外

[1] 事前準備

- ◆設置前の写真の撮影
- ◆業者に費用の内訳が分かる見積書を依頼
- ◆規格適合品であることが分かるカタログ等の準備

[2] 交付申請(様式第1号-1)

必要書類を添えて**消防本部予防課**へ提出してください。

- ◆感震ブレーカー設置等補助金交付申請書(様式第1号-1)
- ◆設置前の写真
- ◆内訳が分かる見積書
- ◆規格適合が分かるカタログ等

不備があれば…
消防本部予防課
から連絡が
あります。

[3] 市の審査

市から「**感震ブレーカー設置等補助金交付決定通知書**」が郵送されます。

もし交付決定を受けた
補助対象事業の
内容を変更する場合…

感震ブレーカー設置等
補助金交付変更
承認申請書を提出

[4] 工事(感震ブレーカー設置)

業者に工事の依頼をしてください。



[5] 完了報告(様式第5号)

完了日から30日以内 または2月末日のいずれか早い期日までに**消防本部予防課**に提出してください。

- ◆感震ブレーカー設置等補助金実績報告書(様式第5号)
- ◆領収書の写し ◆設置後の写真

[6] 市が額を確定 及び交付

市から「**感震ブレーカー設置等補助金確定通知書**」が郵送されます。

[7] 請求書(様式第7号)を提出

請求書を**消防本部予防課**に提出してください。

市から補助金が振り込まれます。

簡易タイプ・コンセントタイプを申請する場合(工事不要)

[1] 購入・設置(新品のみ対象)

[2] 交付申請兼実績報告(様式第1号-2)

必要書類を添えて**消防本部予防課**へ提出してください。

- ◆領収書の写し ◆口座情報の写し

不備があれば…
消防本部予防課から
連絡があります。

[3] 市が審査 ▶ 補助金額決定

市から「**感震ブレーカー設置等補助金交付決定兼確定通知書**」が郵送されます。

市から補助金が振り込まれます。

よくある問い合わせ内容

Q1 質問 どこに申請すれば良いですか？

A1 回答 **豊田市消防本部予防課**(2階)まで提出してください。住所は、豊田市長興寺5丁目17番地1です。



Q2 質問 申請書は、どこで手に入れることができますか？

A2 回答 豊田市ホームページ「**感震ブレーカー設置等補助金について～令和8年5月7日から開始します～**」の各種様式にあります。右記の二次元コードから確認してください。



Q3 質問 見積の依頼はどこにすれば良いですか？

A3 回答 住宅を建築した際の業者や、お近くの電気工事店、家電量販店にご相談ください。豊田市ホームページ「**感震ブレーカー設置等補助金について～令和8年5月7日から開始します～**」の内容をお伝えいただくとスムーズに対応していただけると思います。



感震ブレーカー等の設置に際しては、

急に電気が止まっても困らないための対策と合わせて取り組むことが必要です。

■生命の維持に直結するような医療用機器を設置している場合、停電に対処できるバッテリー等を備えてください。

■夜間の照明確保のために、停電時に作動する足元灯や懐中電灯などの照明器具を常備しましょう。



耐震対策等と合わせて取り組むとさらに効果的です。

■避難路の確保等のために、建物の耐震化や家具の転倒防止等に取り組みましょう。

■復電する場合には、事前にガス漏れ等がないことの確認や、電気製品の安全の確認を行ってください。

■仮に復電後、焦げたような臭いを感じた場合には、直ちにブレーカーを遮断し、再度安全確認を行いましょう。

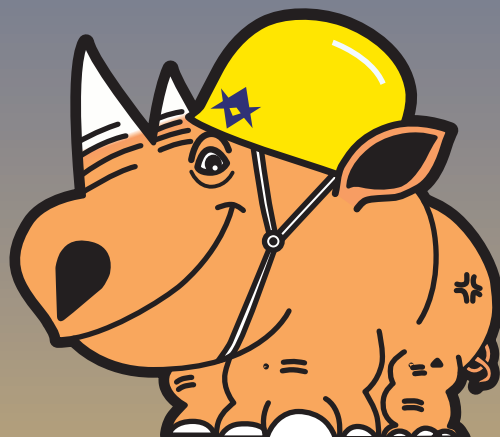
原因が分からない場合には電気の使用を見合わせる必要があります。

■定期的な作動性能の確認や、必要に応じて部品等の交換を行いましょう。

■蓄電池を設置した住宅については、感震ブレーカーを設置した場合であっても、通電する仕様となっている場合があります。

地震発生時に蓄電池から供給される電気についても停止することが望ましい場合がありますので、ご注意ください。

ご家庭の地震火災対策を
豊田市の助成事業で
サポートします！



総務省消防庁ホームページ「感震ブレーカー」を
参考に作成しています。

感震ブレーカーに関する問い合わせ先

豊田市消防本部 〒471-0879 豊田市長興寺5丁目17番地1

TEL: 0565-35-9703

FAX: 0565-35-9719 / Eメール: shoubou-yobou@city.toyota.aichi.jp

開庁時間: 8時30分から17時15分まで 休日: 土曜日、日曜日、祝日及び年末年始

申請受付期間

受付開始から2月末日まで

(注釈) 申請金額が年間の予算額に達した場合は、受付期間中であっても受付を終了します。